学校だより　熱　砂

＜発　行＞
令和４年２月 16 日
発行責任者：
校長　和田　政男

今年度も残り一ヶ月を切りました。皆様のたくさんのご支援ありがとうございました！

2/11，日本のある企業様から，絵本の寄贈をいただきました。この企業様からは毎年，この時期に絵本の寄贈をいただいており，有難く頂戴し図書室におかせていただいております。（写真左下）

振り返れば，今年度も沢山の企業・個人の方々にお世話いただきました。G8 の職場体験で本校生徒が３日間お世話になった企業様。ゲストやボランティアとして総合的な学習の時間やキャリアレクチャー他，様々な場面で子ども達にお話をお聞かせくださった方々。また，ゲストティーチャーをご紹介してくださった方々。派遣教員の配偶者の有志の皆様からは，毎月，季節の飾り物を手作りしていただき，玄関のガラスケース内に展示させていただきました。（写真中１・２月，右下７月）

日本の外務省や文部科学省からのたくさんの補助，日本人会から毎年いただく補助，総領事館からの多大なサポート，等々。私たちの学校が，多くの皆様から期待され，支援をいただいていることを改めて感じ，感謝する次第です。

児童・生徒ともども，感謝の気持ちを持って清々しい気持ちで令和３年度を終えたいものです。

学校評価アンケートの自由記述から

＜学校全般＞

- 学校側が積極的に取り組む姿勢を感じますが、結果的にはまだ改善すべきところがあると思います。
- かなり不安を抱えて２学期より転入したのですが、先生方や同級生のサポートもあり、毎日楽しく通わせていただいております。英語も苦手な科目で、学習意欲も低かったのですが、周りのお友達がしゃべっているのを聞いたりして、身近に感じた様で、家庭でも英語の単語を使ったりする様になりました。
- 先生方にはいつも子供達の事を第一に考えて対応してくださり感謝しております
- 毎日とても楽しい学校生活を送っているようです。コロナ対応もしながら、子供達が有意義な学校生活を送れるよう、先生方が工夫して取り組んでくださっている事に心から感謝しています。
- ミナレ学習の影響もあるのだと思いますが、UAE・ドバイの地域やアラビア語についても、興味深く家庭で、教わった内容を教えてくれたりしています。今後とも、宜しくお願い致します。

→ 「総合的な学習の時間」「外国語教育」「個別支援」{KHDA 対応}「開かれた学校づくり」「学校ガバナンスの強化」「校舎等の環境」「現地採用職員の待遇」等々，２年前に示した改善の方針に従って運営しておりますが，コロナの影響もあり，「道半ば」であると，学校でも評価しております。次年度もPDCA のサイクルを回しながら改善に取り組んで参ります。

＜お便りやHP＞

- 学校のホームページや、毎週発行される学級通信ではその週の活動内容が写真つきで詳しく掲載されており、学校の様子がとてもよく伝わってきます。いつも楽しみに拝見しております
- 日本の学校ではお知らせ等は紙ベースのみのやりとりでしたが、ドバイ日本人学校では紙のお手紙に加え、メールや teams の一般チャネル等でその都度お知らせや活動の報告があり、非常に便利でありがたく思っています。
- 学級通信は毎週発行されるのはたいへんだろうなぁ…と思いますが、毎週楽しみに拝見しております！その週にあった出来事や活動などが写真つきで詳しく書かれており、子どもと離れて暮らしていても学校の様子がよく伝わってきます。いつもありがとうございます。

→ あたたかいコメント，励ましを多数いただき，ありがとうございました。「学校の応援団」の存在を，大変心強く感じております。いただいたご意見を参考に，より良い学校作りに励みます。

今後ともよろしくお願いいたします。